

もっと知ってほしい、デイケアだからできること。

ほほえみ通信+

ぶらす

hohoemi



vol.13

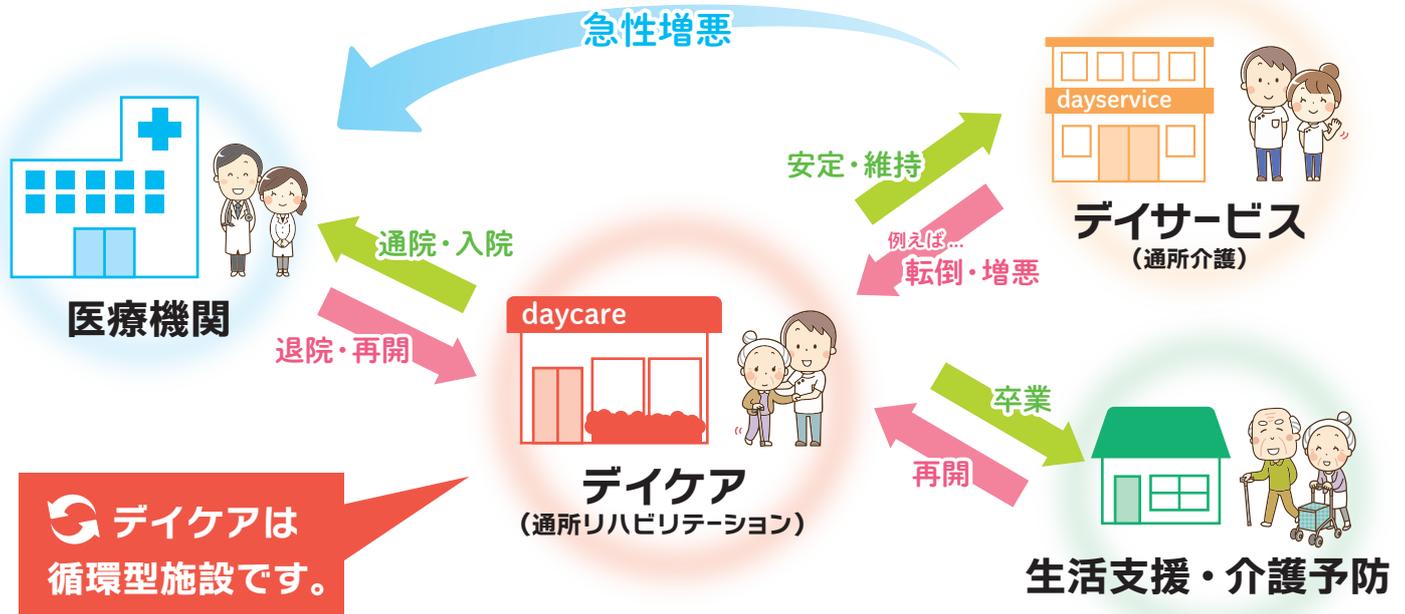
Jul. 2021

西宮協立デイケアセンター ほほえみ
西宮市津門呉羽町10-13
TEL:0798-36-6780 FAX:0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ
西宮市津門呉羽町9-10 1F
TEL:0798-33-3501 FAX:0798-33-3502

必要な方に、最適なリハビリテーションを！

デイケアの「卒業」と「再開」について



デイケア（通所リハビリテーション）は、介護認定を受けられている方で病院から退院した直後の方や、急性増悪により生活が不自由になった方が利用するところです。日常生活での困りごとや身体の不自由等が少しでも解消できるよう、その人固有の「目標」をもって利用していただきます。

「目標」を達成し、自宅での自主トレやデイサービス、地域での体操教室、フィットネスジム等でも身体機能・活動・参加の維持ができるようになればデイケアは卒業です。次のステップへ移行できるよう支援も行っています。

卒業後であっても、リハビリテーションの必要性が生じた場合、再びデイケアをご利用されるケースがあります。図のように再利用のケースはさまざまで、急性増悪等によって再利用される方、新たな病気で入院され退院後に再利用される方等がいらっしゃいます。その際は、もう一度定めた「目標」の達成に向けて、リハビリテーションに取り組んでいきます。

当事業所の実例は

うら面でご紹介▶▶



実例 | デイケアの「卒業」と「再開」

>> case 1 目標を達成し、デイケアを卒業した例



◎プロフィール

年齢：75歳 介護度：要支援1 疾患名：右人工股関節置換術、左変形性足関節症術後

利用開始時

右股関節と左足関節の手術後、下肢の筋力低下と関節の制限により杖が必要に。買い物や地域の体操に参加できなくなった。



目標

再び外出や地域の体操に参加できるようになる。



結果

杖なしで歩けるように！ 30分歩いての買い物や地域の体操、ボランティアで神社の清掃ができるようになり、**デイケア卒業!**

>> case 2 転倒による骨折で入院・退院後にデイケア再開した例

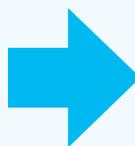


◎プロフィール

年齢：87歳 介護度：要介護2
疾患名：右大腿骨頸部骨折、脳梗塞、変形性膝関節症

利用中の経過

脳梗塞により右不全麻痺、言語障害あり。自宅内の移動の安定、トイレ動作など ADL の自立、言葉が話しやすくなることを目的にデイケア利用していたがご家族との外出中に転倒し、右大腿骨頸部を骨折。入院のためデイケア修了となる。



現在

右大腿骨頸部骨折の手術、回復期リハを経て自宅へ退院。自宅内の移動の安定と、**今回転倒された段差昇降の安定を目標とし、デイケア利用再開、訪問リハビリも行っている。**再開約2か月、下肢の筋力と体力も向上し自宅の移動の安定、段差昇降が軽介助となった。今は身の回りのことが自立して行えるよう利用継続中!



デイケア 循環型施設 としての役割

デイケアでは心身機能や「目標」を踏まえ、運動指導や環境調整、助言を行います。中には、デイケアを利用することにより、デイケア以外の場所でも自主トレや日常生活、社会参加を通して生活が維持・拡大していく方も沢山いらっしゃいます。おもて面の図でもご紹介しましたように、デイケアは循環型施設です。個人の「目標」を達成し卒業できるよう、その方に合わせた支援をさせていただきます。

※写真の掲載はご本人の同意を頂いております。